ファービー基礎講座③

不思議な言葉をしゃべります

ファービー語解説

ファービーは、最初、自分の国の言葉（ファービー語）を話します。慣れるまでは意味がわからなくて大変かもしれませんが、お世話には重要なのでしっかり覚えましょう。

■起きたとき



- カッカドゥルドゥー
- ダァ／ロゥ／ウ、タイ（おはよう）
- オー、ケィ（よろしい）

■眠くなったとき



- ダァ／ロゥ／ナァ、バァ（おやすみなさい）
- カァ／ウェイ、ロゥ／コゥコゥ（もっと眠りたい）
- ウィー、ティー／カァ／ウェイ、ロゥ（私が眠るように歌って）

■かまってほしいとき



- コゥコゥ（もう1度、もっと）
- ニー／タィ／カァ（くすぐって）
- メイ、タァ／カァ（キスして）
- メイ、ラァ／カァ（抱きしめて）
- アー、メイ／コゥコゥ（もっとなでて）
- ドゥ、モゥ／エイ、テイ（ごはんをください）
- カァ／ミー、ミー／エイ、テイ（とてもお腹がすいた）
- ドゥ、モゥ／フー、バイ（かくして）

■喜んでいるとき



- イ、ディ／ドゥー、アィ（これが好き）
- カァ／メイ、メイ／ウ、ナィ（あなたを愛してる）
- カァ／トゥ、ロー／モゥ、ラァ（踊りたい）
- カァ／アィ、アィ／ウ、ナィ（あなたが見える）
- ダァ／ドゥ、アィ（とっても楽しい）
- イ、タァ（はい）
- ウーピィー！
- イ、ディ（よい）

■困っているとき



- カァ、ダァ／ボウ、ベィ（ぼくこわいよ）
- ブー（いいえ）
- カァ／ブー／クー、ドゥ（元気がない）
- ダァ／リー、クー／ワァ（うるさい！）
- ブー／ロー、ロー（冗談はやめて）
- カァ／ブー／アィ、アィ／ウ、ナィ（あなたが見えない）

おたすけメモ①

ファービー語がわかりません…

ファービー語を理解するのは、とても大変なこと。でも、ファービーが何を言っているのかわからないと、お世話のしようもありません。巻末の辞書を見ながら、彼らの会話を聞いてみましょう。何度も聞くことが覚えるコツです。

おたすけメモ②

ファービー語にはどれくらいの種類があるの？

ファービー語は、みなさんが思っているほど、種類は多くありません。ただ、ファービーが話すときに、単語と単語の組みあわせが変わるので、多く感じることがあるかもしれません。よく聞くと、同じ言葉に気がつきますよ。